

彦根市教育委員会会議録

会議の日	令和7年5月27日(火)
会議場所	彦根市役所本庁舎5-1会議室、5-2会議室
出席委員等 5人中 5人出席	教育長 西嶋 良年 教育長職務代理者 永瀆 隆 委員 小松 照明 委員 本田 啓子 委員 田附 孝子
出席職員 (説明員)	教育部長 小島 久喜 教育部次長(教育総務課長) 清水 智子 こども家庭部次長(幼児課長) 植田 勝彦 副参事(図書館長、新図書館整備推進室長) 久保田 雄介 副参事(博物館副館長、学芸史料課長) 渡辺 恒一 副参事(博物館管理課長) 都築 養子 学校教育課長 東野 了賢 学校 ICT 推進課長 北川 尚樹 学校支援・人権・いじめ対策課長 小磯 浩司 生涯学習課長 西川 真由美 生涯学習課主幹 川添 義夫 教育研究所長 清水 貴博 学校給食センター所長 今井 和宏 広野教育集会所長 中江 淳展
会議次第	<p>1 開 会 午後1時30分</p> <p>2 議 題 内 容 別添のとおり</p> <p>議案第24号 令和7年度6月補正(第2号補正)予算について (教育総務課、学校教育課、学校 ICT 推進課、学校支援・人権・いじめ対策課、図書館)</p> <p>議案第25号 彦根市地域スポーツ・文化クラブ活動整備推進協議会委員の委嘱および任命に ついて (学校教育課)</p> <p>議案第26号 彦根市人権教育推進委員会委員の委嘱について(学校支援・人権・いじめ対策課)</p> <p>議案第27号 彦根市社会教育委員および彦根市公民館運営審議会委員の委嘱について (生涯学習課)</p> <p>3 その他 内 容 別添のとおり</p> <p>4 閉 会 午後2時20分</p>

1 開 会

教育長 ただ今から教育委員会会議を開会します。

本日提案している議題は4件です。

なお、本日の会議に諮る予定の議案第24号「令和7年度6月補正(第2号補正)予算について」は、市議会の議決を経るべき議案の審議等となります。これについては、市議会で審議される前の情報や公表前の情報であり、公にすることにより市民等の間に混乱を生じさせる恐れがあることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きの規定により非公開にすることを提案します。

議案第24号の審議を非公開にすることについて、ご異議はありませんか。

各委員 なし。

教育長 全員異議なしですので、非公開とすることとします。

本日の議事の進行につきましては、「教育長報告」のあと、1件の報告事項を説明させていただきます。その後、議案第25号から議案第27号までの審議をいただき、その後、「次第5 各所属の取組事項について」の質疑を行い、「次第6 その他」で教育委員会の所管事項について、委員からのご質問をいただきます。

その後、非公開の議案に関する審議を行います。

本日の議事進行につきまして、ご異議はありませんか。

各委員 なし。

教育長 それでは、私から「教育長報告」をさせていただきます。

4月30日水曜日、人事評価校長当初面談を5月9日までの4日間、Web面談形式で実施をしました。

5月1日木曜日、5月の定例校長会議をWeb会議形式で行いました。

5月7日水曜日、教育委員会事務局の各所属懸案事項ヒアリングを、5月16日までの8日間、実施をしました。

5月8日木曜日から6月6日まで、10日間にわたり、人事にかかる学校訪問を各小中学校に訪問して実施をしています。

5月9日金曜日、放課後児童クラブ学校連携担当者会を本庁で開催し、出席をしました。

また、市長・副市長退任式が本庁で開催されましたので、参加をしました。

5月12日月曜日、彦根ユネスコ協会理事会・総会が彦根勤労福祉会館で開催されましたの

で、出席をしました。

5月20日火曜日、教育研究所調査研究員委嘱式を南地区公民館で開催し、出席をしました。

5月21日水曜日、市議会5月臨時会と予算常任委員会が本庁で開催されましたので、自席にて傍聴をしました。

5月22日木曜日、滋賀県都市教育委員会連絡協議会理事会・定期総会が、エストピア草津で開催されましたので、出席をしました。

5月27日火曜日、本日ですが、5月の教育委員会議となっています。

報告は以上です。何かご質問やご意見がありましたらお願いします。

各委員 なし。

2 前回会議録の承認

3 報告事項

教育長 次第3「報告事項」に入らせていただきます。

「令和7年度(2025年度)人権教育推進方策の概要について」報告をお願いします。

学校支援・人権・いじめ対策課長から報告がありました。

田附委員 人権教育推進方策の概要1ページの目標のところ、幼稚園、こども園、保育園(所)という表記の順番になっています。次の2ページの学校・園における取組のところでは、保育園(所)、こども園、幼稚園、小・中学校という順番で書かれていて、その下の(4)では、保・幼・こ・小・中学校という順番で表記されています。場所によって順序や表現が違うのですが、意図的にそうしているのかどうか、お聞きしたいです。

学校支援・人権・いじめ対策課長 特に何か意図を持ってということではありませんので、ご指摘があった部分については揃えます。

4 議題

議案第25号 彦根市地域スポーツ・文化クラブ活動整備推進協議会委員の委嘱および任命について

学校教育課長から説明がありました。

議案第25号は原案のとおり承認されました。

議案第 26 号 彦根市人権教育推進委員会委員の委嘱について

学校支援・人権・いじめ対策課長から説明がありました。

議案第 26 号は原案のとおり承認されました。

議案第 27 号 彦根市社会教育委員および彦根市公民館運営審議会委員の委嘱について

生涯学習課主幹から説明がありました。

議案第 27 号は原案のとおり承認されました。

5 各所属の取組事項について

小松委員 生涯学習課の彦根市子ども読書活動推進計画について教えてください。先日、草津で県都市教育委員会連絡協議会の定期総会がありました。草津市は、まち全体を読書のまちにするという活動をされていました。この子ども読書活動推進計画について、いろいろ規模とか違うと思いますが、草津は図書館を中心にして活動されている印象を受けました。1 点目は、この活動の中身に図書館がどういう形で連携して入っているのか、2 つ目は、彦根市子ども読書活動推進計画の現状と課題ということで、彦根市の場合はどういう項目が今課題になっているのか、教えてください。

生涯学習課主幹 まず、1 点目の図書館との連携についてですが、この計画は生涯学習課が所管をして進めています。その中で専門的な知識を持っているのが図書館であり、専門分野での大きな役割が図書館にあるのではないかと考えています。また、図書館では、ボランティアの方、読み聞かせ等のボランティアの方とも連携をして取り組んでいるので、図書館には、特に専門的な機関としての役割とボランティアの方々とのハブとしての役割からも、この計画の策定に協力してもらっているところです。また、先ほど話があった、まち全体が図書館ということについては、県の第 5 次計画でもこどもとしゃかんという言い方がされていて、子どもたちが本や読書に関わる施設、環境という意味でこどもとしゃかんという構想を県が持っていますので、彦根市でも参考にしながら、まち全体、その中でも施設が中心になるかもしれませんが、同じ考えを持って、取り組みをしていきたいと考えているところです。次に、本市の課題等についてですが、先日 23 日に第 1 回策定会議があり、子どもの読書の推進にあたって、5 つの指標を設定し第 3 次計画では成果と課題を確認しているところです。

特に課題として思っているのは、1 つは、子どもたちの中で読書に関わっている、本に触れている子ども達とそうでない子ども達とが、少し二極化しているような状況があるのではないかとと思われる点です。就学前の子どもたちにとって、家庭の中での読書に触れる機会やそれを進めていくことが、なかなかされていないような実情があるのではないかと思います。その点が大きなポイントとして挙げられると思っているところです。日常的に本に親しみ、読書に楽しさを感じることに積極的に関わられる子ども達とそうでない子ども達がいるというあたりを今年度策定する新しい計画の中で改善していけるよう、こどもとしょかんといった県の考え方も参考にしながら、整備をしていきたいと思っています。

小松委員 図書館との連携の中では、今の計画の策定には参画しているという話がありましたが、実際の委員会のメンバーとして検討委員が 10 名いるという中で、この中に図書館の人は何人いるのでしょうか。

生涯学習課主幹 図書館からは委員が 1 名います。委員の構成については、子ども読書活動推進計画検討委員会の設置要綱に基づいて、保育、教育関係機関から、社会教育施設から、ということで、社会教育施設の 1 つとして図書館から来てもらっていて、その他には地域ボランティアなど 11 の所属分野から選出してもらっています。

本田委員 湖東焼を集めていた方が、博物館にたくさん寄附をされたという新聞記事が載っていたのですが、今それは博物館で展示したり、保存したりしているのですか。

彦根城博物館学芸史料課長 昨年度に野洲市在住の方から、コレクションされていた湖東焼を寄附していただきました。約 80 点あり、その寄附いただいた資料や作品を、今開催しているテーマ展で展示をしています。展示されている作品がすべて寄附の作品ということではありませんが、従来から博物館で所蔵し、お預かりしている湖東焼の作品に寄附いただいた作品を加えて、展覧会を開催している状況です。寄附されたものについては、彦根城博物館で収蔵保管しています。

6 その他

各委員 なし。

非公開審議

7 議題

議案第 24 号 令和 7 年度 6 月補正(第 2 号補正)予算について

教育総務課長、学校教育課長、学校 ICT 推進課長、学校支援・人権・いじめ対策課長、図書館長から説明がありました。

小松委員 学校 ICT 推進課と学校支援・人権・いじめ対策課に質問します。学校 ICT 推進課ですが、学校のネットワークの通信速度について、インターネットの接続機器を更新するという説明がありましたが、そういう環境を整える予算が当初予算の中では挙げられてなかったのか、当初予算であげていたが削られ、今回補助金がついてきたので補正予算であげたのか、どちらなのでしょう。環境的な問題であれば、やはり当初予算で予算を確保していくことが必要ではなかったのかと思います。

学校支援・人権・いじめ対策課に教えて欲しいのは、フリースクール利用者への支援金として県から 123 万 7,000 円が補助されるということですが、これは今年度だけに限る話なのでしょう。以前からこの制度があって、これからも継続してこの費用は県から補助してもらえるのかということと、現在、彦根市からの補助金としてフリースクール利用者に対していくらか払っているのか、教えて欲しいです。

学校 ICT 推進課長 もともと当初予算で要求していましたが、財政課より費用が高額であることから精査を求められたため、今の形になっています。

学校支援・人権・いじめ対策課長 1 つ目の県からのフリースクール利用者への補助については、今年度からスタートしたもので、今のところ来年度もあるものと思っています。県からは、ずっと続きますという言われ方はしていませんが。県は今年度からスタートしているものですが、彦根市は対象範囲を県よりも広くみています。具体的に言うと、市の要綱では月に 1 回以上通った子どもについて補助をするということですが、県は週に 1 回ということで、彦根市と比べると対象範囲が狭いので、彦根市では補助ができるが県では補助ができないという家庭も一部出てきそうな中で、彦根市として補助しています。

2 つ目の令和 6 年度についての補助実績ですが、延べ人数で言うと、77 名に 172 万 825 円を補助しています。

小松委員 当初予算では通らなかったのですが、今回は国からの補助を受けてやりますということですが、3 分の 2 は市で負担するということです。そこについては、財政課としては問題なく出しますということなのでしょう。これだけ厳しい財政であれば、当初予算で通らなかったものがなぜ今回は通るのか、わかりません。

学校 ICT 推進課長 もともと 5 年リースを想定してまして、5 年間のリースで約 8,000 万円という見積りでした。一度にかかる費用が高額であるということで、当初予定していた機器の見直しを行うとともに、補助金も含めて、単年度約 2,000 万円を実施するという方向で額を少し抑え、認めてもらったということです。そうした経緯で、今回補正に至っています。議案第 24 号は原案のとおり承認されました。

教育長 以上で本日の会議を閉会します。

6 月の会議は、6 月 26 日木曜日、午後 1 時 30 分から本庁舎 5 階 5-1、5-2 会議室で開催します。皆さんお疲れ様でした。